

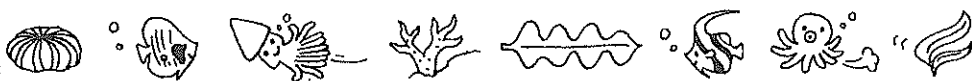
# お茶会だより 7月号

矢島保育園 R5.7.26 (水)

今月からは、つどい公園の中にある、「鳥海山麓地区総合案内所」へと場所を移してのお稽古でした。散歩しなばら何度も見ていた建物でしたが、入るのは初めての子ども達。今日は、地域からも、2名お客さまが来て下さり、いつものお茶会より、ドキドキがふるわっていました。



2ヶ月ぶりのお茶のお稽古。本格的な和室の床の間に飾られた掛け軸やお花が、いつもより輝いて見えました。植田先生からは、「場所が変わると戸惑うこともあるので思い出しながらお茶をしましょうね」と言葉をかけて頂き、子ども達も、丸緊張が、ほぐれた表情になりました。和室ならではの、敷居や畳の縁を踏まないことなども教えて頂き、一人一人、歩く場所に気を付けてお菓子やお茶を運んでいる子ども達でした。指先を伸ばして歩いたり、おじぎをしたり、少しずつ子ども達の中で意識している姿も見られてきていますので、来月も頑張っていきたいと思っております。



★ 白くつしたは、洗濯して頂いたら、早めに園へ持ってきてくださるようお願い致します。

## 【今月の床の間】



《香合》「水玉」



## 【お茶会の様子】

水屋さんは、お客さまのためにおもてなしの心でお茶を点てています。

ちょっと力が入り  
過ぎちゃったかな



新田実生子さん

お茶を点てている姿から「どうぞ」というおもてなしの心が伝わってきました。



## 《掛け軸》

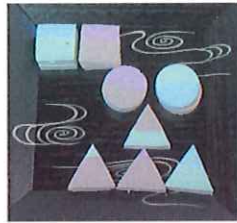
「せみとり せのび もうすこし」

「蝉が鳴き始めて、夏にぴったりな掛け軸を選びました。」との植田先生のお話の通り、窓の外から、お稽古中の静かなお茶室に、力強く蝉の鳴く声が聞こえてきました。

《茶花》「イトススキ・キキョウ・ムクゲ」

今月は植田先生がお菓子と七夕にちなんだ懐紙を用意してくださいました。

《お菓子》「干菓子(淡雪)」 《懐紙》



カリッとして  
甘いお菓子だ



お茶をどうぞ

数字の1を  
書くように…



前園長でもある土田さんと、児童民生委員としてピノキオ広場にも参加してくれる新田さんから温かな感想が聞かれました。



土田千恵子さん

お茶会の中では、様々な表情が見えましたね。  
おいしいお茶をまた一緒に点てましょうね。



一生懸命お茶を点てていると、ついつい背中が丸くなってしまったり、手に力が入り過ぎたりしてしまいますので、これから少しずつ意識しながらお茶を点てていけるようにしたいと思います。